

享
保
吉
原
細
見

見

[Faint handwritten notes at the bottom of the page, likely bleed-through from the reverse side.]

[Handwritten musical notation on staves]

13 吳氏

[illegible]

▲ 岩戸町二丁目 中の下あり 右側



▲ 山
▲ 川
▲ 山
▲ 川

へつるゑ 山 山 山 山
うら 山 山 山 山
やま 山 山 山 山
ささ 山 山 山 山
い 山 山 山 山
あ 山 山 山 山
は 山 山 山 山



▲ 山
▲ 川
▲ 山
▲ 川

へつるゑ 山 山 山 山
うら 山 山 山 山
やま 山 山 山 山
ささ 山 山 山 山
い 山 山 山 山
あ 山 山 山 山
は 山 山 山 山



▲ 山
▲ 川
▲ 山
▲ 川

へつるゑ 山 山 山 山
うら 山 山 山 山
やま 山 山 山 山
ささ 山 山 山 山
い 山 山 山 山
あ 山 山 山 山
は 山 山 山 山

▲ 山
▲ 川
▲ 山
▲ 川

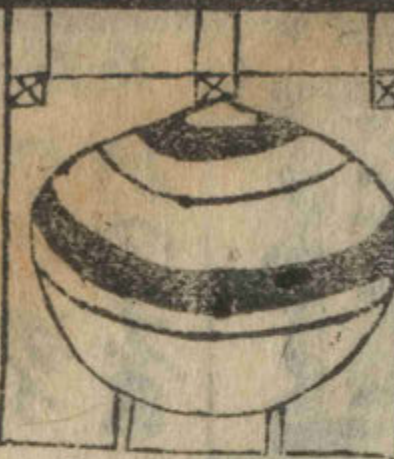
へつるゑ 山 山 山 山
うら 山 山 山 山
やま 山 山 山 山
ささ 山 山 山 山
い 山 山 山 山
あ 山 山 山 山
は 山 山 山 山



方丈 ② 万葉集
 今川 竹の
 今川 竹の

〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆

〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆



〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆

〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆

〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆
 〆 〆 〆 〆 〆

へまのふみ山をたふさ
へまのふみ山をたふさ
へまのふみ山をたふさ
へまのふみ山をたふさ
へまのふみ山をたふさ

うち里
くつ山
おきあし
小村
のさそ
たそ



井
三
三
三

りし
あ
松
ち

太
ど
ぐ
た

あまき 新山 長き あり
あやめ 7 年
かちろ あふお
おとま さんど
玉川 玉ぶく
松久 ありの
あぶ ありの
やま さんど
あり さんど
とく

新

えんぶ 新松市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市
さくら 市

△ひまわり
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら
△さくら

山
松

かきやん

仕事

あき人五

山早
た川



▲同一町目

中の町
左側

井
玉座山



太
い
あ

えんぶ
さくら
さくら
さくら
さくら
さくら
さくら
さくら
さくら
さくら

金の井公郭大津彦成爲

あふふ

梨白

中ノ名ハ海ノ

ひきつり
ひきつり

廿の元 二 桑 屋 九 三 湯
わきよ いちや 和 中 砂
廿の元 松 七

のん

松上女

あめめ ①わづ ちんちん
あめめ ちんちん ちんちん
あめめ ちんちん ちんちん

入

三ツ井

夢

卷之四

今王

天齋屋

あつまふ新天齋屋に為

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む



あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

あつらふ花む

依

あつらふ花む

あつらふ花む

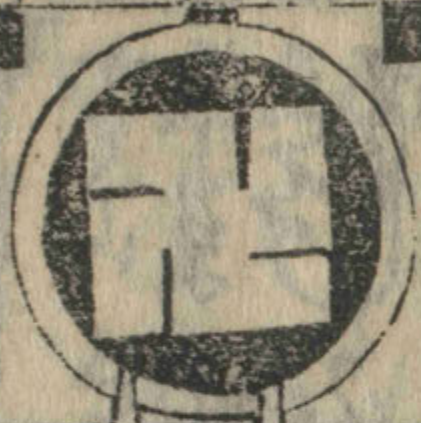
あつらふ花む

あつらふ花む



小口
やせ
とく

亮太
多見
花人
り
書
氏



小口
やせ
とく

初花
とく
市川
三
万
金
門

平野屋



多岐の
こあせ
かみん
あむ村
さむの

ふさう
こんえ
さう
たさ
二ひのち平野の

さう
かみん
あむ村
さむの
さう
たさ
二ひのち平野の

てさ
さう
あむ村
さむの
さう
たさ
二ひのち平野の

良

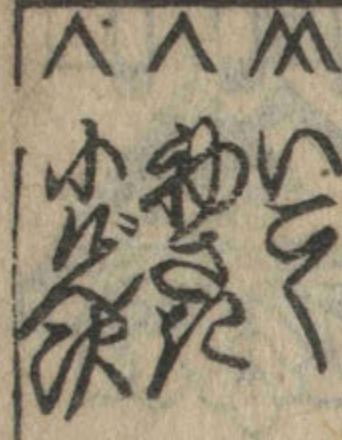



 かりむろ 八彩 松 ありあけ
 いづそ ありろく 云々
 花をき 日ろろく 云々
 越ごふ ひとあ 西丸
 ちむひろ 入生 云々
 まあろろ 云々
 日ろろ 云々
 かりろろ 云々
 村 云々



小香今ありた
川むりてせ

かごと ② ひのきばあ
あま さん へ へ
り 川 和 糸
き ぎ へ へ
き ぎ へ へ
き ぎ へ へ
き ぎ へ へ
き ぎ へ へ
き ぎ へ へ



るるのう



世を
 大なる
 なす
 わる

あまの
やうは
あまを
ひまに
まて
あま
あまの
あま

新刊



そりそ
の山
△△△

あふさふさ
をさくら
ゆの川
八十
わさ
つひ
さくら
さくら



此乃
井列

[illegible]

いふ二ひうとわはま

卷之五

木下ま
 のの井
 ころの
 こより

大

玉川(二) 玉座床敷

[illegible]

義那屋

長那屋

口の村、新川の村、
セカキ、久保田、
多岐、細い、
山崎、大谷、
そで、中野、
むろせ、
あのみ、
のへ、
とあな



三つとや伝ふ
いふもさうな
しとて川ひき
ええ

[illegible]

たうせふ新の面やをき

[illegible]

[illegible]



 愛媛の女へ新志の母を
 うさぎとちのせ 玉の井
 あのだれは女 玉の井
 小みし 白き 玉の井
 玉の井 白き 玉の井
 玉の井 白き 玉の井
 玉の井 白き 玉の井



幼少の二子の座を譲る

[illegible]

角圖

中の町あり

右側



志念金剛山口助左衛門

系元七

生年

卷五

五台山記

北

齊

對江表

五ノ巻

松うら

乙亥

五

多子多孫

216



わふと新太ひやあき

夢野久子

卷之四

小

ちのち

大
味
川

今

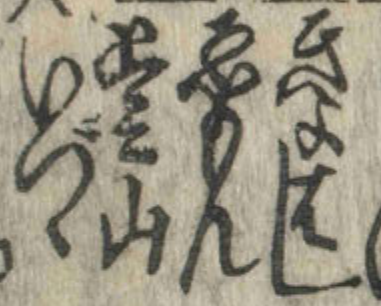
This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and a vertical crease down the center, suggesting it was once folded. There is no text or other markings on the page.



西や云の子
 のうやあま
 千はあま
 角あま

高田(二) 中野 盛
高田(二) 中野 盛
高田(二) 中野 盛
高田(二) 中野 盛

北也死公朝
象也家士帝

[illegible]



小糸系 ② 山崎氏家

とやま
山の井
付の
清



びる也へてうえへ受見
 ちの足へくえ井へゆき
 らの足へとまへおき
 やくえへたんと

そで拂 竹のうら夜
あふ 小なまそでさ
そあ山 又くやのみ



ひの第ふひやちを
あまう村
きんあえ
ひふあゆ
あえあえ
あえあえ
あえあえ
あえあえ



平

ひんたさふのり
小島ふた所
きうはあま
しる川に井
いぬやうもま
おのんとさへ
わたりとよ
つむろをそ




 元列へ勅をびわ利を
 うる川うひめま川
 事あつた左のまひて
 天皇更事せん
 うる川へ初う
 うるのへうき
 うらちへせん
 うる川へ今ま
 うる川へま

大坡

二大塊金光

五

七

あはれ

七

聖山

角

中の町あり

左側



おふぢ
⑧
大万全
大万全
大万全

加世万

ちとせ市川

長史書院

やまおの

初冬の井

おろし



多新中

松

長煙

木下

高州

七

之右子



う村へ
山へ
あ山
り山
かちへ
あちへ

了清
金剛
寺
松
村
寺
主
の
ま



山の井へてうえん
わいひへまの山
まの山へかへる

玉の井
りはあをさひとい
わきくは井




 江 王 王 王
 江 王 王 王
 江 王 王 王
 江 王 王 王

大分
 新
 井
 村
 大分
 新
 井
 村

[illegible][illegible]

大和郡

やう

三三三

△ △ △ △
△ △ △ △
△ △ △ △
△ △ △ △

泉

初葉
山

つる菊
八千代
かきとあま
花月
せんよ
てん元
そあ山
おとこ



万葉
山
わふ

つる村
新築
山
の



△今は糸糸の世屋を兼
 △るも玉の井もせむ
 △むを大くせむと
 △むはちのむむむ
 △まあふら

△今村
 △今川
 △むむむ

△むむむ



△あふ山△新△山△森△
 △う△へ△も△場△さ△ら△
 △は△た△ま△の△あ△の△
 △ま△か△り△山△の△
 △あ△さ△と△金△

△山△の△井△へ△そ△あ△山△
 △口△さ△の△井△む△づ△へ△つ△

▲京町一丁目 中の行 右側



△井△は△三△浦△は△
 △や△は△さ△の△ち△と△
 △さ△の△
 △あ△の△
 △と△の△井△

太史公云
 小史公云
 史公云
 史公云
 史公云
 史公云

續

大正川
作
石



ささとう
ささとう
ささとう
ささとう

市川 二 長巻法雲塔

ふちきり 新長江集
むくせ 三よき
ちのせ 三よ川
力ち女 文さく
ちのきり 名あま
ちのむく 名あま
ちのきり 三よ川
ちのきり 三よ川



銭

うい川 ② せふ倉久の井
あまき
えきまの
うらう
あま

わう
せふ
えき
小の川



金 ② せふ倉久の井
うらう
あまき
えきまの
うらう
あま

ちとせ
うら
村
あまき

ちとせ
うら
村
あまき



あまき
うら
村
あまき

あまき ② せふ倉久の井
うら
村
あまき
うら
村
あまき

いひてす
いひせ
いひふ
いひた
いひち
いひつ



五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。



市川
 多下
 とやと
 とささ
 田中
 八幡
 そあ山
 う清
 お列
 二とやと依来

長崎

ちつ花 影 中 月
松 ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花

ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花

長崎

ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花

ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花

長崎

ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花
ちつ 花

ちつ 花 二 ちつ 花



五山

聖屋

とまへん 山の井
松一の へはしな
あひさく へはしな
とまへん へはしな



ふさふさ
ふさふさ
ふさふさ
ふさふさ

三 なるる屋の馬
 かつらう
 なる山
 清さ
 本むろ
 りろあ
 やぶと
 そめの

賀集

とあり本
さし江
わさう
小ま

かのちへ彩かど屋七葉
 せきう　そまろ
 ぬ夜松う
 ろく　そひと
 ろく　そまろ
 今　の
 そ　の
 そ　の



小の金へ
其のへ
おまへ
小の金へ

小の井
 大の井
 小の井
 大の井



うき世のふりかへし
たふさくひとくち
たふさくひとくち
たふさくひとくち
たふさくひとくち

世世為山丘

あづま村
まろ井
いらく
へちま
市川
へちま
市川

大正二 山名産業

[illegible]

中
ちん
ちん
ちん
ちん

● 松立并菜

へまへぬ 二あまは幼き時
 へまへぬ せまへぬ
 へまへぬ あり
 へまへぬ あり
 へまへぬ あり

卷之六

財帛盈虧



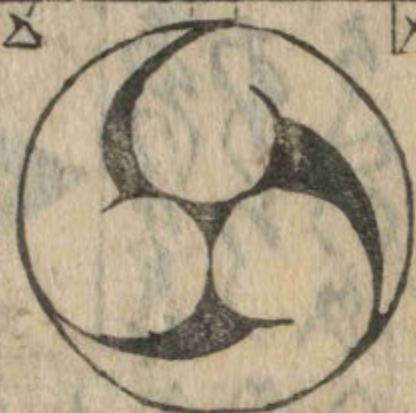
小太夫 新 松
 太夫 新 井
 太夫 新 松
 太夫 新 松

一 太夫 新 井
 一 太夫 新 井
 一 太夫 新 井



山 新 井
 山 新 井
 山 新 井
 山 新 井

△ 太夫 新 井
 △ 太夫 新 井
 △ 太夫 新 井



山 新 井
 山 新 井
 山 新 井
 山 新 井

△ 太夫 新 井
 △ 太夫 新 井
 △ 太夫 新 井

①●●
 山をわたりて

鑿

花うら
 さよ花
 お別
 うら
 ちのい
 りはま



月二丁目 新町越 中の丁より 左側

鑿

とやま ② 山をわたりて
 小うら
 さよの
 とやま

あま
 そあ
 ああ
 わき
 のへ
 こま



あま
 せん
 り
 ま
 の
 新町越 中の丁より 左側

あま
 せん
 り
 ま
 の
 新町越 中の丁より 左側



山の井 ② 三ノ木 三ノ木
秘名でわめりて松

山夢

五

五

小

九

家司分

卷之九

心公為善矣

松石

五里及家

古

卷之八

卷之七

上
牙中

外之西入口

わき人 桐や ぶら

今多計●中国の効を
人免るゝ教の口を

あさより
まのく
の

ふをすし。●方々の山をすし。至
とをすし。その山をすし。至
とをすし。

三時の雲次

入つて菊次郎

廿三
 廿四
 廿五
 廿六
 廿七
 廿八
 廿九
 三十

とくなくとも

▲わが町 わが町

自井番 しづみばん

ゆや ゆや

ま ま

こ こ

わ わ

さ さ

わ わ

わ わ

さ さ

作 しゅ

ゆ ゆ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

かん③わ かん

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

さ さ

▲あやや可台た側

■あややえんち

■あやや長ち

■あやや接ぎ

■あややせん者

■あややゆき

■あやや快き

■あややカキ

■あややさき

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

■あやや

▲あやや②あやや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや③あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや④あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや⑤あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや⑥あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや⑦あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや⑧あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲あやや⑨あややあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや
▲あややあやあやあやあや

▲はたすーつひひも
いふふふふふふふふふふふ
ちうあ

かきん・平のやうな
うも 万々々々々々
な列

く山・さあこま
あひ
あひ

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

いさう・ひさひさ
いさう
いさう

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎

山崎
山崎

山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

山崎
山崎

正月 土日 土日 土日 土日 土日
二日 三日 四日 五日 六日
七日 八日 九日 十日 十一日
十二日 十三日 十四日 十五日 十六日
十七日 十八日 十九日 二十日 二十一日
二十二日 二十三日 二十四日 二十五日 二十六日
二十七日 二十八日 二十九日 三十日

二日 三日 四日 五日 六日
七日 八日 九日 十日 十一日
十二日 十三日 十四日 十五日 十六日
十七日 十八日 十九日 二十日 二十一日
二十二日 二十三日 二十四日 二十五日 二十六日
二十七日 二十八日 二十九日 三十日

▲年中月あとの日

正月 土日 土日 土日 土日 土日
二月 一日 初午 八日 十五日 廿二日
三月 二日 三日 十日 十七日 廿四日
四月 五日 六日 十三日 二十日 廿七日
五月 八日 九日 十六日 廿三日 三十日
六月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日
七月 二日 九日 十六日 廿三日 三十日
八月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日
九月 二日 九日 十六日 廿三日 三十日
十月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日
十一月 二日 九日 十六日 廿三日 三十日
十二月 一日 八日 十五日 廿二日 廿九日

▲金

○

▲太又公二人あり
廿七日 廿八日 廿九日 三十日
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十

▲右細見とあひるまゝのあつた
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十
保十六 亥 毎月改 人 一 通 り ぬ の ち 改

